

令和五年度 職場案内パンフレット



公益財団法人
神奈川県下水道公社

信頼と技術力を高め

快適なくらしと豊かな自然を守る。

〈四之宮ふれあい広場から見た富士山〉

神奈川県下水道公社とは？

昭和55年5月に「財団法人 神奈川県下水道公社」として、神奈川県と相模川・酒匂川流域の市町により設立されました。

平成23年4月より、公益財団法人に移行し、以下の公益目的事業を行っています。

- ①相模川・酒匂川流域下水道の処理場施設の運転操作等維持管理業務
- ②上記の業務と一体となって実施する改築業務
- ③市町村の実施する下水道における維持管理業務等の技術的業務
- ④下水道知識の普及・啓発活動及び下水道の研修
- ⑤汚水及び汚泥の処理方法についての調査・研究



部署の紹介

総務部

総務課の主な業務

- 人事・給与
- 予算・決算
- 契約事務 他

企画課の主な業務

- 評議員会・理事会
- 下水道知識の普及・啓発
- 下水道技術者の研修 他

業務部

業務課の主な業務

- 各水再生センターの総合調整
- 下水道幹線などの施設の管理
- 災害対策 他

水再生センターの主な業務

- 下水処理施設の運転操作などの管理
- 各施設の保守管理 他

水質課の主な業務

- 水質管理・環境対策
- 流域市町への技術支援
- 水質の分析 他

主な配属先

総務部

事務職

業務部

機械職

土木職

電気職

化学職

技術職であっても、総務部へ配属になることがあります。

機械職 Machinery

■ 業務内容

- ◆ 処理場施設を健全に運用するための工事及び委託の設計・発注・監督業務【通年】
- ◆ 機器の劣化度調査【1回/年】
- ◆ 下水道事業啓発活動（処理場施設見学や出張教室等の応援）【複数回/年】
- ◆ 神奈川県流域下水道整備事務所発注の工事や委託についての調整等【随時】

■ 主な機器の紹介

水処理	各種ポンプ	汚泥掻寄機
	散気装置	砂ろ過装置
汚泥処理	各種ポンプ	汚泥濃縮機
	汚泥脱水機	焼却炉
共通施設	脱臭設備	自家発電設備



機械職のやりがい

修理工事の施工内容や工事費の積算、工期設定など、機器ごとに設計から工事完成まで責任を持って担当するので、1年目からやりがいのある仕事に携わることができます。

配属後の諸先輩方のサポートも充実しているので心配はいりません。

■ 季節ごとの業務内容

機械職（水再生センター）の主な1年の流れ

大規模工事の積算設計書作成・発注
大規模工事の次年度予算積算設計書
小規模工事、委託の発注・監督



～設計書の作成～ 春

機器の劣化度調査
小規模工事、委託の発注・監督



夏 ～現場調査～

～湯水期に集中する工事～ 冬



大規模工事の完成検査
小規模工事、委託の発注・監督

秋 ～工事に向けた準備～



小規模工事、委託の発注・監督
大規模工事の調整等

土木職

Civil engineering

■ 業務内容

- ◆ 処理場施設や污水幹線を健全に運用するための工事及び委託の設計・発注・監督業務【通年】
- ◆ 污水幹線の点検（地上点検パトロール）【2回/年】
（公道などにあるマンホール蓋の異常の有無等を確認します。）
- ◆ 処理場施設等の劣化度調査・点検【1回/年】
- ◆ 下水道事業啓発活動（処理場施設見学対応や出張教室等の応援）【複数回/年】
- ◆ 神奈川県流域下水道整備事務所発注の工事や委託についての調整等【随時】

■ 主な工事の発注内容について

処理場施設	防食ライニング	防臭蓋補修	屋上防水	外壁補修
ポンプ場施設	防食ライニング	防臭蓋補修	屋上防水	外壁補修
污水幹線	マンホール蓋補修	人孔・管渠補修		

相模川流域下水道と酒匂川流域下水道の右岸左岸に主に4路線の污水幹線と4つの処理場があり、各施設の維持管理業務を行っています。



土木職は、建築物の維持補修も行います！

各水再生センター配属の土木職は、土木構造物に限らず建築物の維持補修も行います。
一つ一つの補修工事を発注することで、各水再生センターの施設を長期にわたって運用する業務に携われて、やりがいを感じることができます。



■ 季節ごとの業務内容

土木職（水再生センター）の主な1年の流れ

大規模工事、委託の設計及び発注
地上点検パトロール（1回目）



春

小規模工事、委託の発注及び監督業務
異常箇所の補修

〔春に行った地上点検パトロールで見つけた異常箇所の補修を自分達で行ったりもします。〕



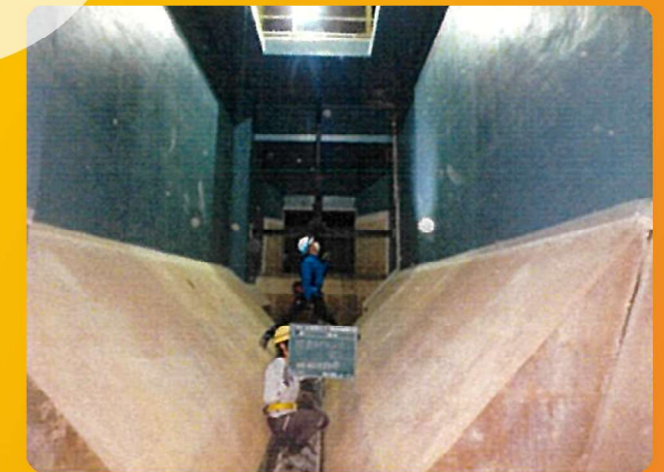
夏

冬



工事や委託の完成検査
各センター施設点検パトロール

秋



大規模工事、委託の現場等監督業務
地上点検パトロール（2回目）

電気職 Electrician

■ 業務内容

- ◆不具合の発生した電気設備の故障対応（事後保全）
- ◆機器の故障を未然に防ぐための保守点検（予防保全）
- ◆工事発注による設計資料及び積算資料の作成
- ◆月ごとの場内電気料金の算出、資料まとめ
- ◆処理場内にて新設機器納入に伴うメーカー作業者との打合せ&現場調査

電気職の場合は、先輩と共に実際の停電作業に立ち会うことになります。



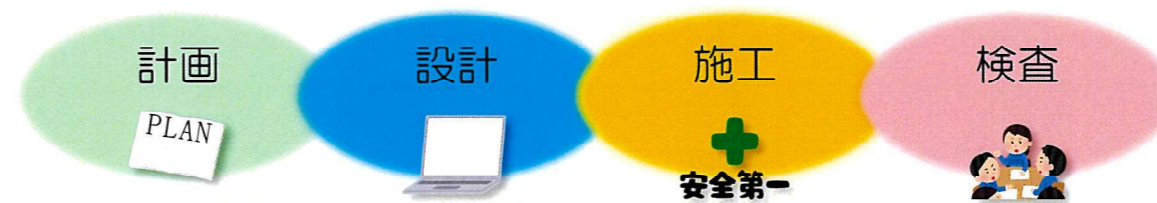
写真の点検では、各種盤内清掃やトリップ試験、保護継電器試験、絶縁抵抗測定等を行いました。

実際に立ち会うことにより停電作業の流れを把握できるようになります。



もっと詳しく電気職～工事編～

下水処理場の適正な管理のため、年間で計画を立てて電気設備を交換していきます。大まかな流れとしては、次のステップのようになっています。



計画

定期点検の結果や設備の重要度に応じて、様々な予定を立てていきます。



設計

工事の発注に向けて、設計を行います。



施工

現場施工の開始に向けて、設備停止や他の工事との調整を行います。

施工計画が決まったらいよいよ現場施工に入ります。



検査

報告書が提出されたら、適正に工事が行われていたか、書類や現場の確認を行います。

検査の結果、良好に施工されたことが確認できれば、全ての工事が終了となります。



化学職 (水再生センター) Chemistry

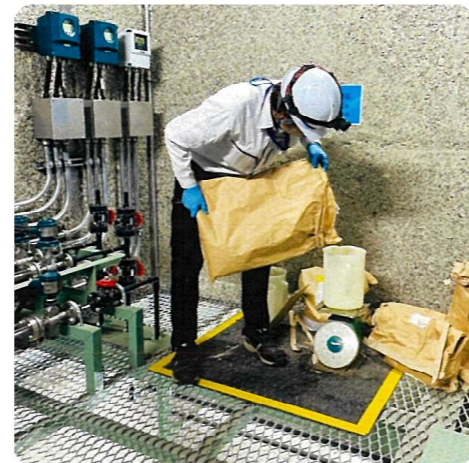
■ 業務内容

- ◆ 下水処理過程における水質や汚泥の分析及び管理
- ◆ 施設内の運用条件や予定などの調整
- ◆ 神奈川県への定期的な運用状況の報告

■ 主な分析項目

日常試験 (毎日)	水温	透明度
	pH	COD
中試験 (週に1回)	BOD	SS
	ATU-BOD	大腸菌群数
	窒素・りん関連	塩素イオン

その他、四半期・一年ごとの試験など様々な試験があります。



化学職は、水質分析をするだけでなく、処理場の運転管理や処理能力の確保、問題が発生した時の対応等も他の職種や運転委託職員（外部機関）と一丸となって取り組みます。

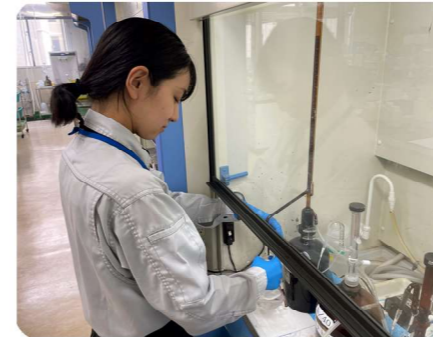
また、下水処理場の運転予定を調整するのも化学職の仕事の一つです。

■ 時間別業務内容

化学職（各水再生センター）の1日

【事例1】

採水と分析



見学者対応



運転委託職員との合同打合せ



事務処理

【事例2】

現場立ち合い



薬品選定試験



運転状況確認



08:30
出勤

10:00

12:00
お昼休憩

13:00

16:00

17:15
退勤

化学職 (水質課)

Chemistry

■ 業務内容

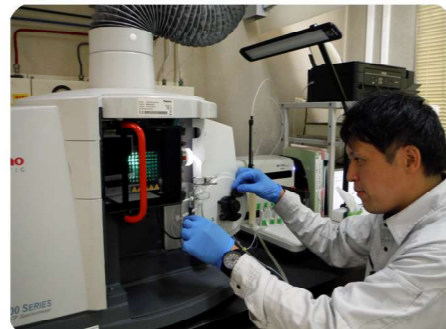
- ◆ 処理場に流れてくる下水や事業場排水の監視を目的とした水質調査
- ◆ 処理場で適切に処理されているかを確認するための水質検査
- ◆ 下水を排出する事業場を監視する市町に対して助言や技術的な支援の実施

■ 主な分析項目

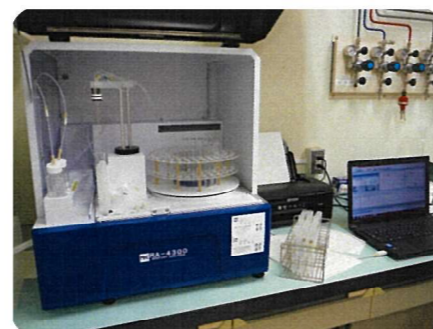
水再生センターが分析する項目（BODやアンモニア化合物、大腸菌群数など）に、重金属や農薬、揮発性有機化合物などの項目を加えた計46項目の分析を行います。



ガスクロマトグラフ質量分析装置



誘導結合プラズマ発光分析装置



還元気化水銀測定装置

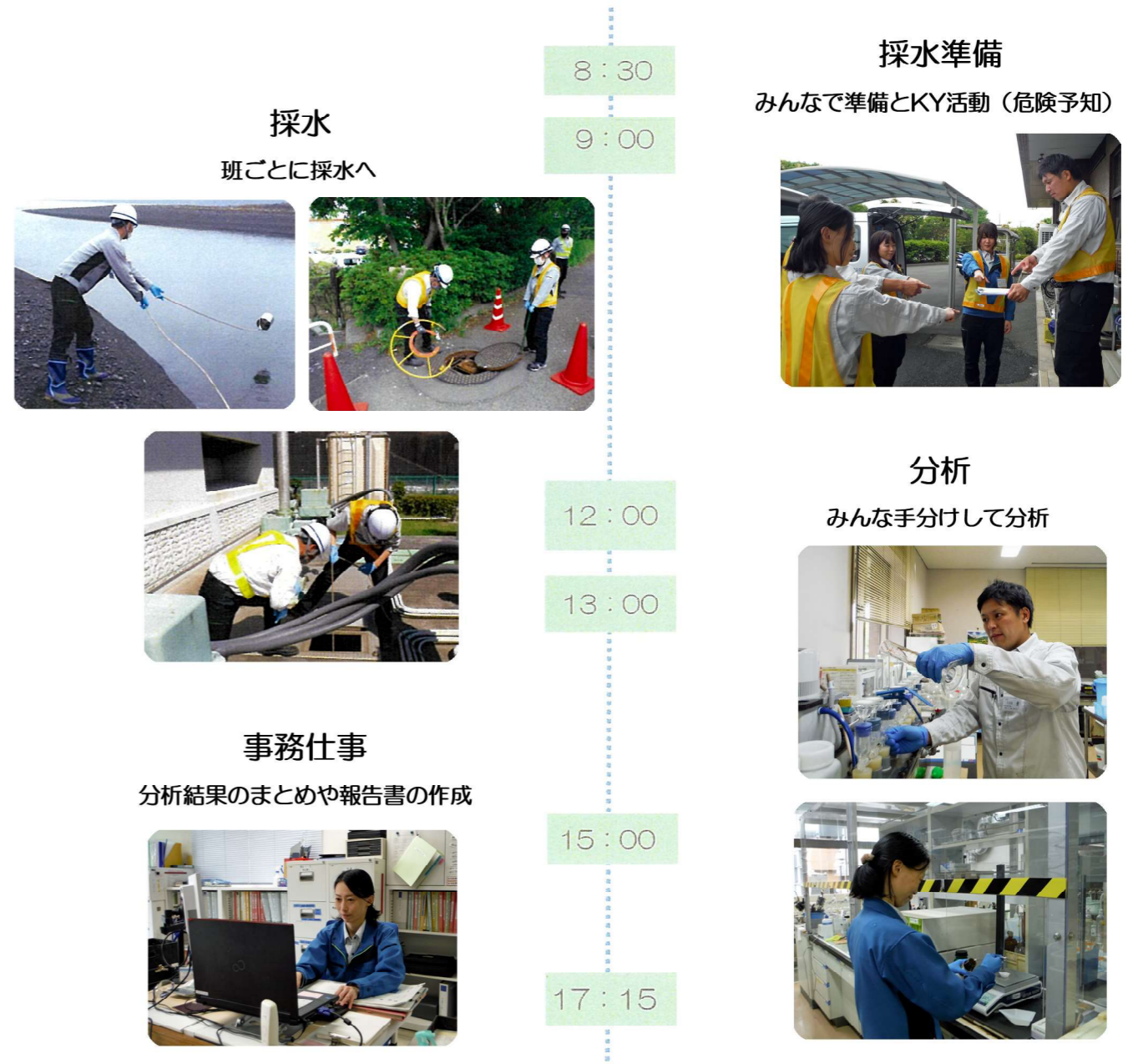
水再生センター化学職と何が違う？

- ◆ 処理場の外に出ることが多いです。
様々な場所（道路や川、事業場など）に行き採水します。
- ◆ 市町の職員や事業場の方と接する機会が多いです。
下水を排出する事業場の採水や施設検査に同行するなど技術的な支援を行います。
- ◆ 勤務地は本部のある四之宮です。
4センターの水質の取りまとめもします。



■ 時間別業務内容

化学職 (水質課) の1日



水質課からのメッセージ

私たちが行う水質の調査・分析では、1つ1つの数値に責任を持つことが求められ、法律など学ぶことがたくさんありますが、地域に貢献できる、やりがいのある仕事だと思います。

また、水質課は、県内の市町村に対して技術的な支援を行うなど仕事内容は多種多様です。先輩にしっかりサポートして頂けるので未経験でも安心して働ける、アットホームな職場です。

事務職（総務課・企画課）

office work

■ 業務内容

- ◆ 工事や物品購入等に関する契約事務
- ◆ 予算の編成や会計処理
- ◆ 規程の制定や改廃に関する事務
- ◆ 研修やイベント等の広報、普及啓発に関する業務
- ◆ 人材育成や技術の継承などの企画立案に関する業務

■ 公社が行っている主なイベント等

◆ 下水道ふれあいまつり

下水処理場の施設を解放した
まつり形式の「施設見学会」
などを実施します。



入谷小
後藤 六花
**生き
る水**

◆ 下水道作品コンクール

小学校4年生を対象に、下水道に
関する「作文・ポスター・書道」
の作品を募り、入賞作品は、広報
に活用しています。

◆ 下水道出張教室

職員が小学校に出向いて、下水道
に関する説明を行い、下水道につ
いて理解と関心を深めてもらいます。



■ 時間別業務内容

事務職の1日

【事例1】総務課



【事例2】企画課

研修会に関する打合せ



下水道出張教室（オンライン配信）



研修会資料作成



出勤 8:30

10:00

12:00

13:00

退勤 17:15

事務職からのメッセージ

下水道は、電気・水道・ガスと同様に、とても重要なインフラです。
県民の皆様「下水道の大切さ」を伝えることで、環境保全に寄与したいと考えています。
私たちは、技術職と連携し、「人材育成」や「技術の継承」に努めていきたいと思っています。

勤務にあたって

Working Conditions

■ 勤務条件

勤務時間：午前8時30分～午後5時15分（休憩1時間）

休日：土日祝日、年末年始

休暇：年次有給休暇20日[※]/年、夏季休暇5日/年、その他休暇制度

給与：神奈川県職員に準ずる

諸手当：地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等

※ 4月入社の場合、初年15日

■ 休暇制度

	制度名	内容
出産	産前産後休暇	産前8週（多胎妊娠の場合14週）、産後8週以内
育児	育児参加休暇	妻の出産前8週目（多胎妊娠の場合14週目）に当たる日から出産の日以後1年を経過する日までの間、5日以内
	育児休暇	生後1年6月までの間、1日2回、60分以内
	子の看護休暇	義務教育終了前の子の看護、5日（子が1人で小学校就学前の場合は6日、2人以上の場合は10日）/年以内
介護	介護休暇	6カ月以内、3回まで
	短期介護休暇	5日（要介護者が2人以上の場合は10日）/年以内
その他	慶弔休暇・ボランティア休暇・療養休暇・結婚休暇 など	

ワークライフバランスを大切に！

◆日常的に休暇が取得しやすいよう、フォローしあう環境を整えています。

◆男性の育児休暇OK

◆女性は出産後の復職もしやすく、働きやすい職場です。



■ 研修制度

新入職員研修

総合研修

◆未経験でも安心して働けるよう、基本を大切にします。

施設見学・概要説明……管理するほぼすべての施設を見に行きます。

安全衛生教育……安全用具の使い方や、作業において危険なことを学びます。

文書事務研修……文書作成の基本ルールを説明します。

部署別研修

◆教育担当社と一緒にOJT方式で実務を行います。

新入職員には、必ず教育担当が付きます。

最初は戸惑うことも多いですが、先輩たちと一緒に、徐々に慣れていきましょう。



キャリアアップに向けた制度

資格取得支援

◆資格の取得を応援します。

業務上必要とする資格を取得するための講習会の受講料や、受験に要する試験手数料などは、公社で負担します。

外部研修

◆研修参加でスキルを伸ばします。

階層別研修、下水道技術取得研修（日本下水道事業団等）、資格取得研修などの外部研修があります。

採用に関するQ&A

Question & Answer

Q 職員の人数や、男女比はどのくらいですか？

A 常勤職員は69名です。

事務職に7名、化学職に5名の女性が在席しています。

事務職	機械職	電気職	土木職	化学職
12名	15名	15名	4名	23名

Q 勤務地の変更はありますか？

A あります。

4ヵ所の水再生センターを管理しているため、およそ3～5年ごとに所属の異動があります。

Q 職員の年齢層はどのくらいですか？

A 全職員の平均年齢は46歳です。

直近5ヵ年の入社職員の年齢層

	20代	30代	40代
令和元年入社	3名	2名	—
令和2年入社	1名	4名	1名
令和3年入社	2名	1名	—
令和4年入社	—	4名	—
令和5年入社	3名	1名	—

Q 休日出勤や夜勤はありますか？

A 所属によりますが、年に数回あります。

日常的にはありませんが、大雨やトラブル、夜間作業、地域イベントの対応など、休日や夜間に出勤することがあります。

休日・夜間に勤務した場合は、時間外手当の支給・振替休日の取得ができます。

Q 現場での作業が多い職場ですか？

A 事務職はデスクワークが中心です。

技術職は、現場業務もありますが、デスクワーク（設計や資料作成など）の割合の方が高い職場です。

Q マイカー通勤はできますか？

A できます。

距離に応じて通勤手当が支給されるほか、敷地内の職員駐車場は無料で駐車できます。

また、自動車以外にも、自転車、バイクなど、様々な通勤手段が使えます。

Q 持っていると役に立つ資格はありますか？

A 施工管理技士、電気主任技術者、環境計量士、下水道検定などがあります。

必要な資格は職種によりますが、資格取得支援制度を使用して、入社後に取得に励むことも可能です。

また、必須ではありませんが、車を運転する事が多いので、普通自動車運転免許があると良いです。

Q 服装の規定はありますか？

A 作業着があります。

技術職員は出勤後に着替えるので、通勤は私服でもOKです。上着が青と白黒の2色あり、選ぶことができます！



写真左から 夏服 青 白黒



〈柳島水再生センター焼却炉屋上より相模湾を臨む〉